

広 報

# こうさ



【表紙】乙女小まつやま塾での農業体験学習

## 唐箕（とうみ）と稲こぎ機で昔の農作業を学ぶ

### CONTENTS

- 04・トピックス 平成26年度甲佐町功労者表彰
- 06・こうさの話題 甲佐中生徒がソフトテニスで九州大会へ
- 08・町からのお知らせ 12月は国民健康保険制度の適用適正化月間です
- 10・私のおすすめ図書 本田 正志さん（下豊内区）
- 20・Kosa Style 甲佐グリーンハーモニー

No.545  
December 2014

# 12

# 郷土の豊かな実りと文化の薫る秋の祭典

## 平成26年度甲佐町産業文化祭

実りを喜び文化を楽しむ  
彩り豊かな秋のイベント

11月9日(日)平成26年度甲佐町産業文化祭が、町役場、町生涯学習センターなどで開催されました。

町、上益城農業協同組合、甲佐町商工会、甲佐町文化協会の共催。町役場北側広場では特設ステージが設けられ、農業祭・商工祭の各種イベントを開催。ミカンのつかみ取り、バナナのたたき売り、ニラ飛ばし大会、産業文化祭恒例のもち投げや農産物即売会、大抽選会などが行われて盛況。町生涯学習センター・ホールでは、竜野保育園児によるマーチングも発表され、会場からは温かい声援が送られました。

産業文化祭の会場には商工品の展示即売などの模擬店も出店し、町内の生産者などが栽培した農産物や調理した加工品などの展示や、

搾りたて牛乳の無料サービス、おにぎりの引き換え会、ニラ鍋の1000人無料配布、血圧と血管年齢測定会なども開催されました。今回初めて企画された本町産のニラを使ったニラ料理コンテストも実施され、町内外の料理自慢が出品。表彰式では、全14品の中から井芹英子さん(糸田区)の「干しエビ入りニラ玉」など6品が表彰され、レシピの紹介もありました。

町生涯学習センターで開催された文化祭には、甲佐町文化協会の45団体が参加。同センター・ギャラリーモールなどでは、絵画、版画、水墨画、書道、陶芸、写真、生け花や、川柳、短歌、肥後狂言などの文芸作品、パッチワーク、レース編みなどの手工芸品を多数展示。来場者は、さまざまな文芸作品をゆっくりと鑑賞しました。

同センター・ホールでは、文化祭発表会を開催。謡曲や詩吟、大正琴、三味線、オカリナ、コーラス、日舞、洋舞、相撲甚句など約200人がステージ発表し、会場に大きな拍手が響きました。また、11月8日(土)には、甲佐町音楽教育連盟による発表会「わかあゆコンサート」も開催。保育園児や小・中学生がピアノやエレクトーンの演奏や合唱などを披露しました。



●産業文化祭の各会場では、農産物・加工品の展示やステージ発表、文芸作品の展示などがありました。町役場北側広場の特設ステージでは各種イベントが開催され、ミカンのつかみ取り、バナナのたたき売り、ニラ飛ばし大会、ニラ鍋1,000人無料配布などが行われ、甲佐の秋の祭典は多くの人でにぎわいました。



●町生涯学習センター・ギャラリーモールなどには、文化祭の展示作品が並びました。また、同ホールでは、文化協会所属団体などによる発表会が開催され、洋舞(写真左上)や日舞(左)などが披露され、たくさんの方が文化の秋を楽しみました。



▲農業祭部門の表彰式(写真左)と各賞の受賞者(右)

### 農業祭部門の表彰式を開催

町生涯学習センター・ホールでは、農業祭部門の表彰式が開催されました。

町内で生産された農産物や加工品112点の中から、県上益城地域振興局および上益城農業協同組合が品質や見た目などの項目で審査し、各賞を決定。式典では、入賞した果樹や野菜の生産者などが表彰されました。

### ●農業祭部門最優秀賞受賞者

- ▶果樹の部 遠山敏勝さん(西寒野区)
- ▶野菜の部 奥村楯雄さん(吉田区)
- ▶ニラ(野菜)の部 田端孝士さん(芝原区)
- ▶花きの部 山下康彦さん(船津区)
- ▶農産物加工品の部 小屋敷タキエさん(糸田区)



●町役場からスタートした第44回町駅伝競走大会の1区走者たち

# 秋の甲佐路を駆け抜ける 町駅伝競走大会・地区対抗体力づくり駅伝競走大会

**チームでつなぐタスキ**  
11月16日(日)第44回町駅伝競走大会および第40回地区対抗体力づくり駅伝競走大会が開催されました。甲佐町体育協会、町教育委員会、甲佐町陸上競技協会が主催。町駅伝大会は、7部門に30チームが参加。町役場周辺をスタート・フィニッシュとする5区間のコース(男子の部9・47<sup>分</sup>、女子の部・小学生の部7・46<sup>分</sup>)を、選手たちは軽快に駆け抜けました。

**竜野地区が見事優勝**  
町駅伝大会に続いて開催された地区対抗体力づくり駅伝競走大会は、各地区から11チームが健脚を競いました。13区間9・47<sup>分</sup>を、幼児から成人まで区間ごとに割り当てられた選手たちが、地区の誇りをタスキに託して力走。竜野①が34分42秒のタイムで優勝しました。

## ●第44回町駅伝競走大会結果

男子の部 (5区間・9.47 <sup>分</sup> )		
部門 (チーム数)	優勝チーム	タイム
一般男子 (10)	こんにゃくいも	35分2秒
高校男子 (3)	甲佐高校野球部A	33分44秒
中学男子 (3)	甲佐中陸上部	32分14秒
女子の部・小学生の部 (5区間・7.46 <sup>分</sup> )		
一般女子 (1)	役場女子	39分8秒
中学女子 (4)	甲佐中陸上部後藤組	30分4秒
小学男子 (5)	白旗少年野球クラブ	29分50秒
小学女子 (4)	甲佐小バスケ部6年	32分34秒

## ●第40回地区対抗体力づくり駅伝競走大会結果

コース (チーム数)	優勝チーム	タイム
13区間9.47 <sup>分</sup> (11)	竜野①	34分42秒



●地区対抗で体力づくり駅伝競走大会で優勝した竜野①のタスキリレー

# 平成26年度 甲佐町功労者表彰

スポーツ、福祉、文化、特別功労の功績をたたえて

4人の功績をたたえて

11月3日(月)町生涯学習センターで平成26年度功労者表彰式が開催されました。表彰は、町が「町功労者表彰規定」に基づき、毎年文化の日に開催。本年度は、多岐にわたり活躍し町に貢献された4人を表彰。町、町議会、区長会をはじめとする関係者約50人が出席しました。式典では、受賞者1人ひとりに奥名克美町長が表彰状と記念品を贈呈。「スポーツ」、「福祉」、「文化」の各分野においての功績をたたえる功労と、多分野にわたる功績に対して贈る特別功労により、表彰された4人の名譽をたたえました。

<p>【功労者説明】功労の表彰分野、功労者氏名、行政区、表彰に該当すると認められた経歴および功績など</p>	 <b>文化功労</b> <b>中嶋 信一さん</b> 〔津志田区〕 祭事における神楽、笛、太鼓演奏などの伝統芸能活動	 <b>特別功労</b> <b>金森 博さん</b> 〔船津区〕 元町水道事業運営委員、元甲佐町土地改良区理事、元甲佐町森林組合理事	 <b>福祉功労</b> <b>緒方 祐子さん</b> 〔上田口区〕 元民生委員・児童委員および主任児童委員	 <b>スポーツ功労</b> <b>廣田 邦之さん</b> 〔緑町区〕 町スポーツ推進委員、甲佐町総合型地域スポーツクラブ創設準備委員	<p>平成26年度甲佐町功労者の受賞者</p>
--	---	--	--	---	-------------------------

## 藤崎典雄さん(芝原区)が瑞宝双光章を受勲 平成26年秋の叙勲



▲瑞宝双光章を受勲した藤崎典雄さん(芝原区)

平成26年秋の叙勲教育功労で、藤崎典雄さん(芝原区)が瑞宝双光章を受章しました。同章は、公務などに長年に渡り従事し、成績を挙げた人を内閣府が選定し天皇陛下から親授されるもの。藤崎さんは、38年間教員として特別支援学校などに勤務。県立豊学校校長や教員としては初となる天草青年の家の所長を務めるなど県内の教育に尽力されました。退職後は、その経験を活かし、熊本学園大学の学生相談員として5年間、学生の心のケアに尽くされました。藤崎さんは、「周りの先生や地域の人たちの支えがあったからこそ、受章できたと思います。皆さんに心から感謝いたします」と話しました。

## 緑川活用でまちづくり

### 第3回甲佐地区かわまちづくり協議会

11月13日（木）町生涯学習センターで甲佐地区かわまちづくり協議会が開催されました。

同協議会は、緑川の水辺空間を生かして地域の活性化および治水・河川利用の安全性向上を図る目的として、地域住民や利用者などが主体となって国や町とともに、具体的な整備や利活用方法を計画するもの。7月に同協議会は立ち上げられ、第3回は、安津橋上流左岸の空き地利活用について協議しました。

今後も協議を重ね、来年春には具体的な活用計画を策定する予定です。



▲緑川周辺の水辺空間を利用したまちづくり計画を協議

## 県高校駅伝で優勝に貢献

### 梅本祥太競技者（和田内区・九州学院高3年）



▲12月21日（日）に開催される全国大会への出場が決まり健闘が期待される九州学院高で、主将としてチームをまとめる梅本祥太競技者



▲町消防団員と一緒にもちつきをする園児たち

## 防火もちつきで火災予防

### 町消防団と若草保育園幼年消防クラブ

11月13日（木）若草保育園（元村伴子園長89人）で「防火もちつき」が行われました。同イベントは、秋の全国火災予防週間に合わせて、町消防団（上野浩信団長512人）が幼年消防クラブのある同園で開催。団員とのもちつきを通して、消防団活動への理解と協力、火災予防への呼び掛けなどを目的に、本部役員や保護者なども参加して実施。園児たちは大きな掛け声とともにきねを振り上げ、火災予防を願いもちをつきました。つき上がったもちは、町内の福祉施設などに本部役員とともに届け、「火遊びは絶対にしません」と宣言して手渡しました。

11月1日（土）熊本市の県民総合運動公園周辺などで県高校駅伝大会が開催され、梅本祥太競技者（和田内区・九州学院高3年）が活躍し、九州学院高が優勝しました。

同競技者は、同高のアンカーとして疾走し、5.00キロのコースを15分00秒と区間1位のタイムでゴール。日ごろの練習の成果を発揮しました。

大会結果は、同高が2位に4分29秒の大差を付ける2時間6分27秒のタイムで、10年連続30度目の優勝を果たしました。

同競技者は、6月に沖縄県で開催された南九州高校陸上競技大会の3,000メートル障害走で、9分15秒85のタイムで3位に入賞。その後インターハイにも出場するなど素晴らしい成績を残しています。

同高は、12月21日（日）に京都府で開催される第65回全国高等学校駅伝競走大会への出場が決まり、主将を務める梅本競技者は、「高校最後の大会になると思うので、積極的なレースができるようにチームを盛り上げたいです」と意気込みを語りました。

▼今月の九州大会に向けて練習に励む成田さん（写真左）と田中さん（右）



大会への出場が決まりました。前衛の田中さんは「成田さんは短いボールも拾ってくれてフォロワーが上手です」、「田中さんは、スマッシュやボレーをしっかりと決めてくれるので頼りになります」と後衛の成田さんは話し、チームワークの良い2人の活躍が期待されます。

## あこがれの球場で白球を追う

### 本町出身3人がマスターズ甲子園に出場

11月15日（土）～16日（日）兵庫県の甲子園球場で行われた「マスターズ甲子園2014」に、福田洋平さん（上早川2区）、甲斐敬大さん（岩下2区）、倉岡大さん（同区）が出場しました。

同大会は、生涯スポーツとして野球文化を発展させ、現役高校球児に向けた応援メッセージを発信することを目的に開催。出身校別に同窓会チームを結成し試合が行われ、3人は東海大星翔高OBとして出場し、大阪府の天王寺高チームと対戦し活躍しました。



▲甲子園球場で試合を体験した東海大星翔高OBチーム

## ソフトテニスで九州大会へ

### 成田和香奈さんと田中須々さんが活躍

10月25日（土）熊本市で行われた県中学生新人ソフトテニス大会で、ダブルスに出場した成田和香奈さん（上田口区・甲佐中2年）、田中須々さん（津志田区・同中2年）のペアが九州大会出場を決めました。96組が出場した同大会で、同ペアは予選リーグで本渡中と西山中の2チームと対戦。順調に勝ち進み、予選1位で通過しました。決勝リーグでは、水俣一中と対戦し3・2で勝利。玉名中には0・3で惜敗しましたが、見事ベスト16に入賞し、12月26日（金）に同市で開催される第29回九州ジュニア選抜インドアソフトテニス大会への出場が決まりました。



▲買い物をした人には新米のおにぎりや「だご汁」を配布

## 甲佐の秋の味覚が出そろ

### ろくじ館で「おいしい大収穫祭」を開催

11月2日（日）町農業研修センターで、「ろくじ館のおいしい大収穫祭」が開催されました。本町の野菜や特産品を使った食品などをPRするために、甲佐町青空市場運営委員会（堀住キミ子委員長）が主催。会場には、野菜や果物の直売、手作りこんにゃく、揚げたてのイモ天、「にらメンコ」などの特産品販売のブースが並び、たくさんのお客様でにぎわいました。買い物の後にはだご汁と新米のおにぎりが配布され、家族連れなどが甲佐の秋の味覚を堪能。来場した60代の女性は「新鮮な野菜や食品がたくさんあるのがよかったです」と話しました。

■年末年始のごみ収集・し尿くみ取り日程(12月25日〔木〕～1月6日〔火〕)

●家庭ごみ収集

	収集地区	収集日	クリーンセンターへの直接持ち込み
年末	星の川団地、立岩団地、竜野地区(上早川五区・あゆの里緑川団地を除く)、乙女地区、白旗地区	12月25日(木) 12月29日(月)	・通常持込期限 12月29日(月) ・通常持込時間 午前9時～午後4時30分 ※持込時間厳守 ・持込料 100円/10* ※個人・事業者の持込可
	宮内地区、甲佐地区(星の川団地、立岩団地を除く)、上早川五区、あゆの里緑川団地	12月26日(金) 12月30日(火)	
年始	星の川団地、立岩団地、竜野地区(上早川五区・あゆの里緑川団地を除く)、乙女地区、白旗地区	1月5日(月)から	1月5日(月)から 通常持ち込み
	宮内地区、甲佐地区(星の川団地、立岩団地を除く)、上早川五区、あゆの里緑川団地	1月6日(火)から	

▶お問い合わせ先

御船町甲佐町衛生施設組合(クリーンセンター) ☎096-282-0688

●し尿くみ取り

	収集地区	くみ取り日	備考
年末	全地区	12月28日(日)まで	年末は非常に混み合いますので、早めにし尿くみ取り業者にお申し込みください。
年始	全地区	1月5日(月)から	通常受け入れ

▶お申し込み・お問い合わせ先

- ・甲佐地区(東寒野区・西寒野区・上豊内区の一部・星の川団地の一部を除く)  
米村衛生社 ☎096-234-0308
- ・宮内地区、甲佐地区(東寒野区・西寒野区・上豊内区の一部・星の川団地の一部)、竜野地区、乙女地区、白旗地区  
甲佐衛生社 ☎096-234-1217



ごみ収集・し尿くみ取り

12月は国民健康保険制度の適用適正化月間



資格の変更があったら町住民生活課へ届け出を

国民健康保険

■国民健康保険の資格の変更があった場合は町住民生活課へ

国民健康保険は、74歳までの人で社会保険(職場の健康保険。共済組合・船員保険なども含む)の被保険者およびその被扶養者を除く、すべての人に加入していたたたく制度です。

国民資格の変更があった場合、国保の加入や脱退の届け出を町住民生活課までお願いします。

●社会保険の被扶養者になれる場合があるのをご確認ください

同じ世帯にお勤め先の健康保険の加入者がいる場合、その保険の被扶養者として認定されることがあります。扶養認定ができるかどうか、お勤め先に相談してから手続きをしてください。

▼被扶養者の範囲

- ①被保険者と同居していても被扶養者となれる人
- ・配偶者(内縁関係でもよい)
- ・子、孫および兄弟
- ・父母、祖父母などの直系尊属
- ②被保険者と同居していることが被扶養者となる条件の人
- ・①以外の3親等内の親族(孫、配偶者の父母や子、兄弟、伯叔父母、おい・めいなど)
- ・内縁関係の配偶者の父母と子(当該配偶者の死後も、引き続き同居する場合を含む)

▼被扶養者の年収の目安

- ①年収130万円未満で、かつ扶養する人の年収の半分未満であること。
- ②60歳以上または一定の障がい者の場合は、年収180万円未満であること。

■所得の申告をお忘れなく

国民健康保険に加入している人は、所得の申告が必要です。申告をしないと、国民健康保険税の軽減が受けられなかったり、医療費の限度額認定の正しい判定ができなくなったりします。申告をされていない人は、町税務課までご相談ください。

■国民健康保険の資格の変更時に必要な手続き

	国民健康保険への加入届け	国民健康保険からの脱退届け
届け出が必要な場合	社会保険を脱退した場合	社会保険に加入した場合
手続きに必要なもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会保険を脱退した証明書(離職票・資格喪失証明書など)</li> <li>・印鑑</li> <li>・年金証書(60歳以上65歳未満の人で厚生年金や共済年金を受給している人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会保険被保険者証</li> <li>・国民健康保険被保険者証(今まで使用していたもの)</li> <li>・印鑑</li> </ul>
手続きが遅れると...	社会保険の資格喪失日まで、さかのぼって課税され、高額な国民健康保険税が発生する場合があります。	国民健康保険税が課税されたまま、社会保険料と両方納めている状態になります。

▶お問い合わせ先

- ・国保の届け出について 町住民生活課 ☎096-234-1113(内線106) ☒klg204@town.kosa.lg.jp
- ・国保税の申告について 町税務課 ☎096-234-1112(内線115) ☒klg105@town.kosa.lg.jp

町住民生活課 ☎096-234-1113(内線106) ☒klg204@town.kosa.lg.jp

男女共同参画

■「男女共同参画に関する川柳」の優秀作品が選出されました

上益城地域男女共同参画連絡会議において募集していただきました「男女共同参画に関する川柳」に、郡内各町から優秀作品が3句ずつ選出されました。

さらにその中から3句が最優秀作品として選ばれ、10月4日(土)に嘉島町で開催された「男女共同参画を考えよう!第3回上益城大会inかしま」で表彰されましたので、優秀作品とともに紹介します。

【◎最優秀作品・○優秀作品】

(甲佐町)  
◎家事男は 素敵と妻に 褒められる

- 特産物 地域おこしの ママの店
- ◎家事分担 「ありがとう」がこちよい
- 主張する 権利私にあつたかも
- ◎パートナー なれずに私 三歩あと
- 釘打ちを 頼めば高く 届かない
- (嘉島町)
- めしまだか 言ってみたいな 夢のなか!
- リタイヤし やつと気がつく 思いやり
- ◎待つてました 君は課長に 僕は主夫
- (益城町)
- オムツ換え 上手上手で パパがする
- つぎの世は お前が夫 おれが妻
- どよう日は パパのとうばん やきにくだ
- (山都町)
- わかったよ 俺が行くから ミ出しに
- 助かった 気づいてみれば 妻の知恵
- 思いやり 何でも言える 目がステキ

男女共同参画に関する川柳の優秀作品発表



「男女共同参画を考えよう!inかしま」の開催の様子

町総務課 ☎096-234-1140(内線223) ☒klg202@town.kosa.lg.jp

## Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

### 公民館主催講座 第3回「絵手紙教室」のご案内

- 期日 12月9日(火) 午前10時
- 会場 町生涯学習センター 研修室
- 内容 年賀状作り
- 講師 久保幸子さん
- 準備するもの
  - ・季節の画材(果物、野菜、花など)
  - ・ポケットティッシュ
  - ・新聞紙
  - ・ヨーグルトなどの空容器(水入れ用) 2個
  - ・画材使用料 300円
- お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局 ☎096-234-2447(内線321)

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局 ☎096-234-2447(内線321) ✉klg110@townkosa.lg.jp

物、草花、野菜を画材にした絵手紙づくりに挑戦。久保さんは「自分で見たままを下書きなしで描くのが絵



▲講師の指導の下、はがきに季節の果物を描く参加者たち

たちはスコップと一輪車を

大きなイモを持ち帰りました。

10月29日(水)豊内で、甲佐小学校(清村勢津子校長180人)の6年生38人がイモ掘り体験をしました。

### 「イモ掘り体験」 生花教室と甲佐小児童



▲大きなイモを掘り上げて喜び甲佐小6年の児童たち

この同小の農業体験学習は、公民館講座「生花教室」の講師・村上謙さん(下豊内区)協力の下10年以上続けられており、児童たちはスコップと一輪車を

手紙の難しいところですが、下の人ほど良い作品ができます」と解説。参加者たちは思い思いに画材を選び、はがきからはみ出るほどに大きく描きました。皆さんも、何年たっても色あせず、思いを込めて描く季節の絵手紙を大切な人に届けてみませんか。

### 公民館主催講座 第2回「絵手紙教室」

11月4日(火)町生涯学習センターで、町公民館主催講座・第2回「絵手紙教室」を開催しました。

講師の久保幸子さんの指導の下、「実りの秋を描こう」をテーマに、季節の果

使った班ごとに分かれて収穫を楽しみました。大きなイモを掘り上げた児童は歓声を上げました。

## Human Rights

人権～心豊かに暮らすために～

### ●人権について知ろう

人権とは、人種や民族、性別を超えて誰にでも認められる基本的な権利であり、私たちが幸せに生きるためのものです。現在も人権をめぐるさまざまな問題が生じています。

- 高齢者の人権 急速に高齢化が進み、豊かな経験や知識があっても年齢を理由に就業や社会的活動への参加が制限されるなど、高齢者の人権に関わる問題が起きています。また、介護を要する高齢者への身体的、精神的な虐待の問題があります。

介護を必要としている高齢者に対し、介護者が肉体的・心理的に虐待を加えるなど高齢者の人権問題が、大きな社会問題として注目を浴びつつあります。そのため、広い意味での社会保障制度の充実を図ることはもちろん、それぞれの家庭や地域社会で、高齢者との日常的な交流を促進することが必要です。これによって、一部に存在している「若い」が暗く、汚いものであるという偏見をなくし、高齢者の豊かな経験や知識が十分に尊重され、活用されるような環境づく

りを進めることが大切です。高齢者の側も、社会との関わりについて前向きな意識を持つ必要があります。さらに、国民1人ひとりが高齢者の人権についての認識を深めることが重要です。

～公益財団法人人権教育啓発推進センター・ホームページより引用～

- 人権に関するお問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447(内線324) ✉klg110@townkosa.lg.jp

## Library

町生涯学習センター図書室からの12月のおすすめ図書

### Library Information

#### 図書室からのお知らせ

##### ●本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

- 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先 町生涯学習センター図書室 ☎096-234-2447(内線331) ✉klg110@townkosa.lg.jp

### 著者が贈るハートフル・クリスマス 有川 浩著 / 『キャロリング』



幻冬舎 小説

クリスマスに向けて、世の中が華やいた空気に満たされ始めるころ、そんな空気とはまったく無縁の人たちがいた。倒産が決まった会社で働く元恋人たち。両親が離婚しそうな小学生男子。因らずも裏家業に身を落としてしまった心優しいチンピラたち。クリスマスにもたらされるやさやかな奇跡の連鎖。涙と笑いの感動で心が満たされる1冊です。

### 心を育てる「もったいない」精神

真珠まりこ作 / 『もったいないばあさんのてんごくとしくのはなし』



講談社 児童書

もったいないばあさんは、「もったいないことしてないかい」といって、天国と地獄を見にいきました。天国にも地獄にも、同じように大きななべに入ったスープと長いスプーンがありましたが、ちがうのは…。やさしい思いやりと感謝の気持ちがあれば、みんな笑顔になってもったいないこともなくなります。読み聞かせにもおすすめです。

### 共通点を持つ2人の成功者の進化論 稲盛和夫・山中伸弥著 / 『賢く生きるより辛抱強いバカになれ』



朝日新聞出版 一般書

京セラ、KDDIを創業、JALを再建した名経営者・稲盛和夫氏と、IPS細胞を開発し、ノーベル賞を受賞した山中伸弥京大教授の異色対談。理系出身、父親は工場経営者、挫折を繰り返した半生、愛妻家…。意外な共通点を持つ2人の成功の原点は、すべて失敗からだった。「若者よ、どんどん失敗せよ」。熱いメッセージが心に届く1冊です。

### 甘さ控えめスイーツのレシピも掲載 菌美女著 / 『砂糖不使用 菌美女の「本みりん」レシピ』



主婦の友社 教育・娯楽

「和食」が世界的に関心を集める中、日本でも伝統調味料「本みりん」の底力が脚光を浴びている。和食だけでなく、オニオングラタンスープ、ニンジンのソムタム、みりんプリンなど、エスニックやスイーツまで72種のさまざまなレシピを紹介。今まで知らなかった「本みりん」の魅力満載。この1冊を読んで作ってみてはいかがでしょうか。

### 町生涯学習センター図書室のご利用について

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週火曜日、年末年始
- 貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

歴 史上の人物に関心のある方、または時代劇映画などをご覧の方々には非常に興味深くおもしろい日本史をご紹介します。

俳優・高橋英樹さんが歴史上の人物70人以上の役を演じられ、その多彩な体験を俳優ならではの視点で語っておられます。たとえば、自身の役づくりのため、その人物について詳しく調べ、また、活躍した当時の場所へ古地図を持って歩きまわり、その雰囲気を出すことによって、よ

### 今月の案内人



本田 正志さん (下豊内区)

### ～ My Favorite Story ～ 私のおすすめ図書

『高橋英樹のおもしろ日本史』(高橋 英樹著) 芸能界きっての“歴史通”である高橋英樹による痛快歴史エッセイ。“俳優ならではの”視点で、自身が演じた歴史上の人物をユニークに語っていく。

り一層のおもしろい作品にされたそうです。また、加藤清正が造った熊本城にも足を運ばれ、何度も往復して8時間近くも見て歩かれたそうです。

高橋さんは、こうしたことも自分の中に吸収され、50年を超える俳優の道を歩んでこれられました。この書も読めば読むほどおもしろく、うちくにあふれています。

その辺の歴史書より、はるか



に得るものは多いと思います。ぜひ、ご一読ください。

- あなたの「おすすめ図書」をご紹介しませんか? 町生涯学習センター図書室 ☎096-234-2447(内線331) ✉klg110@townkosa.lg.jp

## Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



吉住 瑠華ちゃん (2歳)  
 尚真くん (5か月)  
 父・治樹さん 母・佳奈さん  
 (緑町区)  
 兄弟仲良く育ってね!!



山下 煉二くん (7か月)  
 父・祐二さん 母・愛さん  
 (辺場区)  
 お姉ちゃん、  
 いっぱい遊んでね♡



池上 颯介くん (8か月)  
 父・浩二さん 母・亜衣さん  
 (緑町区)  
 いっぱいあそぼうね!

## Child-Care

12月の子育て支援カレンダー

<p>○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p>	<p>○ 地域子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305</p> <p>1日(月) ブロック遊び</p> <p>3日(水) 製作遊び</p> <p>5日(金) 戸外遊び</p> <p>8日(月) 積み木遊び</p> <p>10日(水) クリスマスリース作り</p> <p>12日(金) 散歩</p> <p>15日(月) ままごと遊び</p> <p>17日(水) 誕生会参加(要予約)</p> <p>19日(金) シール遊び</p> <p>22日(月) 年賀状作り</p> <p>24日(水) クリスマス会参加(要予約)</p> <p>26日(金) 戸外でボール遊び</p> <p>育児相談(月～金曜日)</p> <p>体験保育(午前9時30分～正午)</p>
<p>○ 若草保育園 ☎096-234-0013</p> <p>5日(金) クリスマス飾り作り</p> <p>19日(金) ミニ発表会を見よう</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p>	
<p>○ 竜野保育園 ☎096-234-0519</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p>	
<p>○ 乙女保育園 ☎096-234-3947</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p>	
<p>○ 緑川保育所 ☎096-234-0789</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p>	

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

## 12・1月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

### + 4か月児健診

12月18日(木) 午前9時

1月15日(木) 午前9時

### + 7か月児健診

12月18日(木) 午前10時

1月15日(木) 午前10時

### + 10か月児教室

12月5日(金) 午前9時30分

### + 1歳6か月児健診

12月2日(火) 午後1時

### + 3歳児健診

12月2日(火) 午後1時20分

### + BCG予防接種

1月13日(火) 午後1時30分

- お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先 町総合保健福祉センター
- 健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先
  - ・町総合保健福祉センター
  - ・町地域包括支援センター (町総合保健福祉センター内)
  - ☎096-235-8711
  - ✉klg113@town.kosa.lg.jp

## Health

町総合保健福祉センターからのお知らせ

## 認知症の話 あゆみだより

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は  
清田 真理 保健師

生活習慣改善で脳の血管を健やかに保つことで、認知症を予防できる可能性が高くなることが近年の研究結果で分かってきました。健診結果を基にして健康状態をチェックし、生活習慣病と認知症の発症のリスク低減に取り組みしましょう。

## 生活習慣の改善を心掛けることで 予防できる認知症発症のリスク

### ◆高齢化率が高い本町は認知症も増え続ける可能性が大

イギリスでは、20年間で認知症が3割減ったという統計の結果が、昨年発表されました。認知症が増え続けている日本は、ほかの先進国に比べて医療・介護給付費の増加は進み、それを支える若い世代は減るといって最も悲惨な2050年を迎えると言われていいます。高齢化率が高い本町においても、危機がすでに想像できます。

### ◆血管障害の予防で、認知症発症のリスクを低減

具体的に、イギリスではなぜ認知症を減らすことができたのか。

それは、「血管障害の予防」によって可能となりました。

認知症は、①脳の神経細胞に老廃物がたまる、②脳の神経細胞に老害の重なりで、5×5と掛け算方式に進んでいくことが分かりました。脳にはリンパ管がないため、余分な老廃物は血管の拍動(脈拍)のみで排出しなければなりません。よって、脳の血管が元気でないとますます老廃物がたまりやすくなります。老廃物がたまる、脳の神経細胞が変化します。

例を挙げると、脳にしみができると、糸くずが付く状態となります。そうすると、最終的には脳の神経細胞が死んでしまい、脳が萎縮し

### ◆生活習慣を改善し、血管を健康に保つことが重要

また、イギリスの研究では、認知症の発症を5年遅らせることができると、有病率を50%減らすことができました。

例えば、今70歳の方が10人いて、その10人すべてに生活習慣病があり健診結果の改善が見られなければ、血管障害が進み10人すべてが5年後に認知症になります。このコラムを読んで、生活習慣の改善に取り組み、健診結果も良好と

小さくなり、物忘れなどの認知症の症状が現れます。

血管をすくすく保ち、脳の血液循環をよくすれば、脳の老廃物は脳の下水道である、血管と血管周囲を介して排せつされます。生活習慣の改善を心掛けることで予防できる認知症もあるのです。

### ●健診結果のチェック項目

- ・BMI(肥満指数) 25未満
- ・中性脂肪 150mg/dl未満
- ・HDLコレステロール(善玉) 40以上
- ・HbA1c(過去1~2か月の血糖の状態) 5・6未満
- ・空腹時血糖値 110mg/dl未満
- ・LDLコレステロール(悪玉) 120mg/dl未満
- ・血圧の収縮期(上の血圧) 140mmHg/dl未満、拡張期(下の血圧) 90mmHg/dl未満

### ◆発症してからは遅い認知症は若いときから対策を

認知症の発症予防には、高齢になつてからではなく、子どもたちの世代・働き盛りの世代から健診で自身の生活習慣病の有無を確認し、必要時は治療・生活習慣の改善に取り組み、健診結果の悪化を防ぐことが必要です。それによって、血管を守っていくことが可能となります。

お知らせ

町議会議員一般選挙の立候補予定者説明会の開催

町では、平成27年2月15日(日)に任期満了に伴う町議会議員一般選挙を執行します。

町選挙管理委員会では、立候補を予定されている人に対する説明会を12月26日(金)に開催します。立候補予定者説明会の対象者は、立候補予定者またはその代理人、選挙運動を統括する人、出納責任者などです。

説明会の詳しいことはお問い合わせください。

▼開催日時  
12月26日(金) 午後1時30分

▼会場  
町生涯学習センター研修室  
▼お問い合わせ先  
町選挙管理委員会(町総務課)

課内)  
096・234・1140  
(内線221)

▼償却資産の申告は平成27年2月2日(月)まで

法人や個人において、工場・商店・農業などの経営をしている人や、不動産業で駐車場やアパートなどを貸し付けている人が、その事業のために所有する構築物、機械、器具、備品などを償却資産といい、固定資産税が課税されます。

平成27年1月1日現在で償却資産を有する人は、平成27年2月2日(月)までに資産の種類・取得価格を記載した申告書を町税務課まで提出してください。

・国税庁ホームページ  
URL <http://www.ntago.jp>

製造事業所の皆さんへ工業統計調査にご協力を

経済産業省では、12月31日(水)現在で平成26年工業統計調査を実施します。

この調査は、わが国の工業の実態を明らかにすることを

目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。調査結果は、中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利用されます。

▼お問い合わせ先  
県統計調査課  
096・383・1111

▼提出期限  
平成27年2月2日(月)

▼提出・お問い合わせ先  
町税務課  
096・234・1112  
(内線112)

中小企業店舗の新築、改築などの融資金利補給制度

町内の中小企業が店舗の新築・改築など、設備事業・工事機械導入・駐車場施設に必要な資金の融資を受けた場合、利子を補給する制度があります。金融機関の証明が必要になりますので、お早めにご相談ください。

▼申込期限  
平成27年1月16日(金)

▼中小企業の定義  
常時使用する従業員数が、製造業については20人以下、商業、サービス業を主たる事業とする事業者については5人以下の法人または個人

▼お問い合わせ先  
町産業振興課  
096・234・1176  
(内線151)

▼白色申告の記帳・帳簿などの保存制度について

個人の白色申告の人で、事業所得、不動産所得または山林所得を有すべき業務を行うすべての人(所得税および復興特別所得税の確定申告が必要なく、住民税の申告のみを行う人も含む)については、記帳と帳簿保存が必要です。

記帳・帳簿などの保存制度などについては、国税庁ホームページをご覧ください。

▼お問い合わせ先  
熊本東税務署  
096・369・5566

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ~第19回~

「鹿里地域の由来」 清村一男 町文化財保護委員 (下豊内区)

宮内地区の鹿里地域は、甲佐岳から延びる尾根から派生した山々のちょうど中腹に位置する。人口減少が激しく、現在はほとんどの住民が集落を離れて暮らしているが、昭和初期には13戸ほどの住民が暮らし、戦後は他地域から2戸転入し、最大で15戸ほどが農業を中心に暮らしていた。

この地域の由来は、戦国時代末期にさかのぼり、白旗地区の山出地域とも関係する。薩摩(鹿児島)の島津氏と対立していた阿蘇氏家臣で御船城主の甲斐宗運が、井芹加賀を棟梁とする武士団の裏切りを疑い、夜討ちを掛け井芹一族を殺してしまった。後にその疑いが晴れ、悔いた宗運が大武神社に奉納したのが山出の獅子舞の始まりである(11月号コラム)。その夜討ちを掛けられながらも生き延びた井芹一族が隠せしめた

が、この鹿里地域である。もともと鹿里地域で暮らした13戸全員が井芹姓を名乗っていたのは、その名残とみられ、由来が明らかな集落は町内ではたいへん珍しい。

住む人もいなくなり、倒壊した家も目立つが、盆や正月前になるとお釈迦様や弘法大師の清水、猿田彦大神などの文化財を草刈・掃除などして守るために、以前の住人が集まる。他地域に住んではいても、鹿里に寄せる望郷の念は絶えないとのことだった。本コラムを作成するにあたり、鹿里地域出身の井芹初三さんに協力して頂いた。記して感謝申し上げたい。



▼お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課  
096-234-2447 (内線325) [klg110@town.kosai.jp](mailto:klg110@town.kosai.jp)

「学校へ行こうデー」を12月14日(日)に開催

甲佐中学校では、毎月15日(原則)を「学校へ行こうデー」として学校を開放し、生徒の授業の様子などの公開や講演会を行っています。

ご都合のよい時間にご自由に参加できますので、ぜひお

お祝い

ふるさと甲佐応援寄附金

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございます。

町では、心温まるご好意を町の振興のために大切に使用させていただきます。引き続き、多くの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

▼平成26年度寄附金額合計  
320,000円

▼お申し込み・お問い合わせ先  
(11月15日現在)  
町総務課  
096・234・1140  
(内線224)  
[klg102@town.kosai.jp](mailto:klg102@town.kosai.jp)

environmental preservation

クリーンセンターへのごみ搬入量 (10月分)

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	201,310	△9,150	△5,460
資源ごみ	22,230	380	△6,260
粗大ごみ	4,360	△2,480	△420
合計	227,900	△11,250	△12,140

※単位：kg

traffic safety

交通事故件数

種別	発生件数	前年比較
事故件数	14	(△17)
死者	0	(△2)
傷者	17	(△19)

11月16日現在 (カッコ内は前年比較)

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	1	(0)
原野	0	(0)
その他	0	(△2)
合計件数	1	(△1)

11月15日現在 (カッコ内は前年比較)

doctor

日曜当番医

月日	当番医	電話番号
12月7日	荒瀬病院	096-234-1161
12月14日	谷田病院	096-234-1248
12月21日	桃崎整形外科	096-235-8111
12月28日	荒瀬病院	096-234-1161

tax

町税などの滞納処分(10月分)

種別	件数・金額など
家宅捜索	2件
動産差し押さえ	15点
債権差し押さえ	3件
交付要求	1件
公売代金	25,600円

お問い合わせ先一覧

- 町役場  
096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会(町生涯学習センター)  
096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター  
096-235-8711
- 町水道管理センター  
096-234-0755
- 町民センター  
096-234-2459
- 町学校給食センター  
096-234-0255
- 町老人憩いの家(社)甲佐町社会福祉協議会  
096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合(クリーンセンター)  
096-282-0688
- 上益城消防署  
096-282-1955
- 御船警察署  
096-282-1110
- 上益城広域連合  
096-237-2891
- 県上益城地域振興局  
096-282-2111
- 県御船保健所  
096-282-0016
- 県庁  
096-383-1111

募集

平成27年度保育所入所児の募集についてのお知らせ

平成27年4月から保育所への入所を希望する人は、申し込みが必要となります。また、継続して入所を希望する人も同様に申し込みが必要です。また、育児休業明けなどで、平成27年度の途中（5月以降）から入所を希望する人も必ず申し込みください。希望者が多い場合は、希望する保育所に入所できないことがありますのでご了承ください。

- 災害復旧
求職活動
就学（職業訓練校などの終業訓練を含みます）
虐待やDV（ドメスティック・バイオレンス）の恐れがあること
育児休業取得中に、すでに保育を利用していている子どもがいて継続利用が必要であること

10マイル大会クイズで豪華賞品を当てよう!

問題 「甲佐町特産の〇〇は、熊本県一の生産量です」 ※〇〇の2文字を当てて教えてください。
応募方法 官製はがきに①クイズの答え ②住所③氏名④年齢⑤電話番号を記入の上、ご応募ください。
応募期限 12月15日（月） ※当日消印有効
ご応募・お問い合わせ先 町社会教育課 096-234-2447(内線325) 千861-4607 甲佐町豊内719番地4 熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会事務局

「I・YOU スポーツクラブ」12月のアスポ・カレンダー

- 伊豆野 智也くん (横田区) バスケットボール教室
シュートが入るように練習を頑張りたいです
●スポンジテニス&バドミントン 甲佐中体育館 月曜日 午後7時30分
●少年柔道 甲佐中武道館「甲心館」 月・水・金曜日 午後7時
●卓球 町生涯学習センター 水・金曜日 午後7時30分 20日(土) 午後6時
●サッカー教室 緑川グラウンド 木曜日 午後7時 甲佐小グラウンド 土曜日 午前9時
●バスケットボール教室 甲佐中体育館 火曜日 午後8時
●ジュニアバスケット教室 甲佐中体育館 火曜日 午後7時30分
お問い合わせ先 I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局 (町教育委員会社会教育課内) 096-234-2447(内線325) klg110@townkosa.lg.jp

「家庭の日」あったか家族「コンクール」の作品募集
県では、家族で取り組む「家庭の日」あったか家族コンクールの作品を募集しています。
小・中学生の皆さん、家族で過ごした楽しい時間を「絵につき」や「フォトにつき」にしてみませんか。
募集期限 平成27年1月16日(金)
※応募に関する詳しいことは、県ホームページをご覧ください。
お問い合わせ先 町社会教育課 096-234-2447(内線325) 千861-4607 甲佐町豊内719番地4 熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会事務局

地球にやさしいエネルギー 啓発ポスターを募集します
御船地区衛生施設組合では、地球温暖化現象を考慮して地球にやさしいエネルギーの利用を呼び掛ける啓発ポスターを募集します。
テーマ 「地球にやさしいエネルギー利用」
募集期間 12月24日(水)～平成27年1月30日(金)
応募資格 同組合管内の小学4年生から中学生まで
応募要領 作品は1人1点です。

くらし安全

年末年始における犯罪や交通事故を防止しましょう
年末年始は、例年、金融機関

御船地区衛生施設組合
096-282-2970
http://www.mifunechikuisei.or.jp

●お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会(御船警察署内)
096-282-1110

町生涯学習センター・ギャラリーモール展のお知らせ ～12月～

●甲佐中学校生徒の作品展
期間 12月8日(月)～22日(月)
お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 096-234-2447 klg110@townkosa.lg.jp



11月の展示会 「甲佐町産業文化祭作品展」

ソフトボール&ソフトバレーボール&ビーチボールバレー大会結果

平成26年度選手権ナイターソフトボール大会
Aクラス(8チーム) Bクラス(7チーム)
第11回職場対抗ソフトバレーボール大会
第11回甲佐町秋季ビーチボールバレー大会
フリーの部(12チーム) 50歳以上の部(4チーム)

ひとの動き (敬称略)  
10月11日(土)~11月10日(月)

**birth** お誕生おめでとう

住所	氏名	性別	保護者
西寒野	中島 拓実	男	浩 和
仁田子	大西 智葉	女	怜 一
仁田子	田中 真來	女	一 也
下横田	中田 太陽	男	香 織
田口	川上 央祐	男	健 輔
麻生原	伊佐 海里	男	翼

**marriage** ご結婚おめでとう

住所	氏名
夫	吉田 米村 正智
妻	熊本市 赤間 和美
夫	下横田 村上 彰
妻	中横田 田中 香織

**condolence** お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
下横田	本村 光則	87	孔
西寒野	白石ヒサコ	86	ヒサコ
坂谷	田上 愛子	79	境
船津	稲葉 繁則	84	清 治
吉田	奥田 初恵	95	強
田口	宮本 秀雄	84	生 子
下横田	西本 一郎	65	嘉 陽
有安	赤星 サエ	88	法 眞
麻生原	西永 昭代	65	利 勝
西原	栗林 悟	85	悟
中山	大森 茂春	90	繁 昭
糸田	奥名 和吉	80	文 子

●お詫びと訂正について  
先月号でご紹介しました「子育てサロン」の記事に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。  
・3ページ本文2段目の後ろから10行目  
(誤) 池上愛さん(緑町区)  
(正) 池上亜衣さん(緑町区)

**data** 甲佐町の人口・世帯数

項目	数	増減
男	5,361	△6
女	5,956	△7
計	11,317	△13
世帯数	4,279	△6

平成26年10月31日現在

こうさの野菜で作ってみよう!



レシピ提供: 料理研究家 沼田峰子さん(北原区)

シイタケの陣笠

3存知ですか?

シイタケは、低カロリーで食物繊維が豊富なので生活習慣病や便秘に悩んでいる人にはもってこいです。  
煮ても焼いてもいいですが、天日干あこと一段とおいしくない、骨の成長に役立つビタミンDが生のときの10倍に増えるので、乳幼児や妊婦さんにぜひ取ってほしい食材です。



材料(4人分)

- シイタケ .....12枚
- 鶏ひき肉 ..... 100g
- 豚ひき肉 ..... 100g
- しょうゆ .....大さじ2
- 酒 .....大さじ2
- 長ネギ .....中指大
- シヨウガ .....親指大
- 塩 .....小さじ3分の1
- 片栗粉 .....小さじ2

作り方

- ①シイタケはサッと洗い、軸だけはらずして細かく切ります。
- ②長ネギはみじん切り、シヨウガはすり下ろしておきます。
- ③ボウルに鶏と豚のひき肉、①の軸の部分、②と調味料すべてを入れ、粘りが出るまでしっかり混ぜます。
- ④分量外の片栗粉を①の傘の部分に軽く振りましょう。
- ⑤12等分にした③を④に1つずつ丁寧に乗せ、はずれないように押さえておきます。
- ⑥フライパンを熱しサラダ油を入れ、⑤の肉の方から焼きましょう。
- ⑦焦げ目が付いたら裏返し、シイタケの方を下にして、大さじ3の水を入れ、すぐに蓋をして蒸し焼きにします。
- ⑧水気がなくなったら出来上がりです。

※日持ちがよく冷めてもおいしいので、おせち料理の1つに加えてみてはいかがでしょうか。

編集後記

11月は、やっぱり「スポーツの秋」。16日(日)に開催された町駅伝競走大会および地区対抗駅伝競走大会でも子どもから大人まで幅広い世代が疾走し、スポーツの季節を満喫しました。駅伝は、自分1人で走る馬拉ソンよりも落ち着かない条件がそろっています。スタート準備中にほかのチームの中継が行われたり、前の走者がいつ来るかわからない緊張感に包まれたりと自分のペースを乱してしまいがちです。そんなときに走者の心の支えとなるのが、チームメイトの存在です。タスキをゴールまでつなげたいという気持ちを持ち、共に練習を頑張ってきた仲間と分かち合えることが駅伝の醍醐味(だいごみ)です。  
レンズ越しに、思いのこもったタスキをつなぎ、秋の甲佐を駆け抜ける選手がなんだか輝いて見えた1日でした。(み)



緑川流域お野菜まつりイベントを盛り上げる「お野菜男子」たち

うたごよみ 師走

「短歌」

渡辺幸士選

飛び来たる百舌の高鳴き耳にして冬の近きを  
しみじみ思う 赤星 延子

待ち待ちし孫は生まれて名は友喜「初めまして」と抱く幸せ 塚本 俊子

教え子の贈りて呉れし奈良漬は天下一品美味しく食す 松本ぬい子

老いの身でナイトハイクに挑戦し完歩出来たる自分褒めおり 赤星 文子

長雨と日照不足と言われつつ実りし米に感謝し食す 緒方 明美

紅葉をめぐる御嶽一瞬に噴火で染めるグレーの色に 吉永由紀子

散歩道すきコスモス前後して並ぶ景色は生花に観ゆる 上村やす美

独り居も忙しきものカレンダー隙間なきほど予定書き込む 内田乃武子

予約せしスカイツリーの見学を台風十九号は奪えり 塚原 暁益

秋の陽に映えて輝く銀杏樹の芝生に転ぶその実を拾う 上村 かず

風吹けばすすきは銀の頭振り秋の別れを悲しむごとし 森田 房恵

秋風に道の落ち葉の吹かれゆく朽ち果つものら寄り添うごとく 渡辺 幸士

「川柳」

「失敗」

渡辺幸士選

新メニュー料理失敗くり返す  
転んでも力を貰い立ち上がる 松本ぬい子

失敗を恐れ歩かず足弱る 伊豆野ヤエ

失敗の責めはしつばが負わされる 清川みどり

「酒」

酔っぱらい墓石枕に一夜明け  
冷え切った部屋に帰って飲み直す 林 雅之

女子会もグラス重ねて盛り上がる 古閑チヨミ

終電のベルが鳴るなるちどり足 早 彦喜

晩酌の酒でなだめる自尊心 渡辺 幸士

「肥後狂句」

北川直美選

隙間から 諦めていた捜し物 広田みどり

隙間から ははあ隣は秋刀魚ばい 下山 千恵

隙間から 手もかじかんで眠られん 松本 梅香

隙間から そつと覗いて品定め 志垣 光

隙間から 後追いついた子覗かした 佐藤 葵

隙間から 話に尾端付いて行く 北畑 公美

隙間から 魚くわえて逃げ出アア 木村 陽菜

隙間から 昔の彼のラブレター 布田かなな

隙間から 見合いのごたる覗こうか 平井やよい

隙間から 月のさし込む安普請 長原 産賀

隙間から トントントンて来た破局 北川 直美

※10月号に掲載した肥後狂句についてお詫びと訂正  
(誤) たつたこしこ 思った栗のいっくらん 広田みどり  
(正) たつたこしこ 思った栗の入っくらん 広田みどり  
(誤) たつたこしこ 思った栗の入っくらん 広田みどり  
(誤) たつたこしこ 隠れてジムに通いよる 志垣 光  
(正) たつたこしこ 勿体振ってそつと出し 志垣 光

手違いの為、作者ならびに読者の皆様にご迷惑をおかけしました事深くお詫び申し上げます。

## 20年の思いを込めて歌う 胸に響く混声のハーモニー

「私たちの合唱を聴いて、音楽の素晴らしさを感じてもらいたい。聴者の皆さんと一緒に、いろんな曲を楽しみたいと思います」と笑顔で語るのは、今年結成20周年を迎えた混声合唱団「甲佐グリーン



甲佐グリーンハーモニー  
こうさグリーンはーもにー

〔甲佐町文化協会〕

平成6年結成。さまざまな大会などで演奏を披露し、今年14日（日）には町総合保健福祉センターで「結成20周年記念コンサート」を開催。

ハーモニー」会長の甲斐道彦さん（岩下一区）。

本町の活性化のために、文化活動による町おこしを目指して合唱を始めたのが同団発足のきっかけ。緑川が流れ、緑豊かな本町に美しい和声が

響くようにという願いを込めて、『まっかな秋』などの作曲で知られる作曲家の小林秀雄さんが団名を名付けた。団員は約20人で、町内外の音楽祭など、さまざまな会場で演奏を披露している。

同団の指揮を務める左座守さん（下田口区）は「混声合唱は、ソプラノ・アルト・テノール・バスの4声で構成される、曲の表現の幅を広げるこ

とができるのが最大の魅力です」と混声の良さを紹介。「歌詞に込められた意味を意識し、聴いている人に言葉一つ一つが伝わるよう指導しています」と日々挑戦する。

結成当時から所属している大田和代さん（仁田子区）は、「みんなの声が合わさって一つのハーモニーになったとき、曲を自分ものにできたという達成感が味わえます。私たちが今までの活動で経験したことを歌に乗せて、たくさんの人に伝えたいです」と合唱の豊かな魅力に笑みを見せる。

今年14日（日）に町総合保健福祉センターで「結成20周年記念コンサート」を開催する。今までに演奏した思い出深い曲や親しみやすい歌謡曲などを披露する。左座さんは「今回の演奏会は、すべて日本語の曲を選んでいたので、幅広い年代の人にとって聴きやすいものだと思います」と話します。甲斐会長は「最近では若い人が合唱を聴く機会が減っているのです。ぜひ聴きにきてください」と音楽の優しい世界にいざなう。